

事業者排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更		平成24年1月31日		
(宛先) 京都市長 住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 広島県福山市東深津町四丁目20番1号		氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 福山通運株式会社 代表取締役 小丸 成洋 電話 084-924-2000				
主たる業種	特別積み合せ貨物自動車運送事業				細分類番号 4 4 1 2	
事業者の区分	<input type="checkbox"/> ア <input checked="" type="checkbox"/> イ又はウ <input type="checkbox"/> エ				京都市地球温暖化対策条例第2条第1項第6号	
計画期間	平成23年4月から平成26年3月まで					
基本方針	福山通運グループとして車両燃料におけるCO ₂ 排出量を年間2%削減する方針					
計画を推進するための体制	CSR推進室が中心となって各事業所に取り組みを指示する。					
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (20~22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	事業活動に伴う排出の量	1,581.9トン	1,550.2トン	1,518.4トン	1,486.8トン	-4.0 パーセント
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	評価の対象となる排出の量	1,575.2トン	1,550.2トン	1,518.4トン	1,486.8トン	-3.6 パーセント
	目標の根拠	車両燃料におけるCO ₂ を年間2%削減する目標を立てており、この目標を軸にアイドリングストップなど基本的な取り組みを確実に行う。				
	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度
トランクターミナル	事業活動に伴う排出の量 (荷扱量×1/100)	18.39	18.03	17.66	17.29	-3.99 パーセント
	事業活動に伴う排出の量 ()					パーセント
原単位の指標及び目標の根拠	車両燃料におけるCO ₂ を年間2%削減する目標を立てており、この目標を軸にアイドリングストップなど基本的な取り組みを確実に行う。					
	重点的に実施する取組の実施計画	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考
具体的な取組及び措置の内容	(23)年度	・効率的な輸送・エコドライブの徹底・モーダルシフトの推進・低公害車の導入				
	(24)年度	・効率的な輸送・エコドライブの徹底・モーダルシフトの推進・低公害車の導入				
	(25)年度	・効率的な輸送・エコドライブの徹底・モーダルシフトの推進・低公害車の導入				
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施しようとする措置	措置の内容	許可制をとっており、許可が下りていない従業員は車での通勤を禁止している。				
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減する量	上記の措置を採用する理由	通勤時の事故防止やCO ₂ 排出量の削減など。				
	区分	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考	
森林の保全及び整備によるもの	トン	トン	トン			
地域産木材の利用によるもの	トン	トン	トン			
再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	トン	トン	トン			
グリーン電力証書等の購入によるもの	トン	トン	トン			
温室効果ガス排出量の削減効果分又は温室効果ガスの吸収効果分の購入によるもの	トン	トン	トン			
合計	0.0トン	0.0トン	0.0トン			
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	チャレンジ25キャンペーンや、京都ライトダウンキャンペーンへの参加。					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

2 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。

4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。